

各 位

一般社団法人日本画像医療システム工業会
展 示 委 員 会

第 63 回日本核医学会学術総会並びに
第 43 回日本核医学技術学会総会学術大会
併設展示会実施要項

拝啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は第 63 回日本核医学会学術総会並びに第 43 回日本核医学技術学会総会学術大会の併設展示会に出展応募いただき、誠にありがとうございます。

当展示会は下記の日程で開催いたしますが、展示実施要項を次の通り定めましたので、展示会の円滑な運営をはかり十分な成果をあげるため、出展社各位のご協力をお願い申し上げます。

・メインテーマ : 「核医学の学びと創造 – 皆が主人公！」
Learn and Create Nuclear Medicine-Everyone is the Heroine/Hero!

・第 62 回日本核医学会学術総会

会 長 : 細野 眞 (近畿大学医学部放射線医学教室 教授)
会 期 : 2023年11月16日(木)～18日(土)
会 場 : グランフロント大阪 コングレコンベンションセンター
カンファレンスタワーB

・第 42 回日本核医学技術学会総会学術大会

大 会 長 : 木田 哲生 (滋賀医科大学医学部附属病院放射線部 診療放射線技師長)
会 期 : 2023年11月16日(木)～18日(土)
会 場 : グランフロント大阪 コングレコンベンションセンター
カンファレンスタワーB

・併設展示会

会 期 : 2023年11月16日(木) 9時30分開会式～17時
17日(金) 9時～17時
18日(土) 9時～12時

開場時間 : 2023年11月16日 : 9時
17日～18日 : 8時30分(予定)

会 場 : グランフロント大阪 コングレコンベンションセンター
 カンファレンスタワーB
 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館 B2F
<https://www.congre-cc.jp/>

※注意事項 :

本展示会では、コロナウィルス感染対策について社会状況・会場のガイドに合わせて対応いたします。

1. 展示会の構成

参加者数	29 社		
小間数	50 m ² 小間	50 m ² × 1 小間	50 m ²
	40 m ² 小間	40 m ² × 2 小間	80 m ²
	基礎 A 小間	6 m ² × 7 小間	42 m ²
	基礎 B 小間	4 m ² × 4 小間	16 m ²
	基礎 C 小間	3 m ² × 18 小間	54 m ²
	合 計		242 m ²

2. 会場使用時間

2023 年11 月 14 日(火)	12 時～17 時
11 月 15 日(水)	9 時～17 時
11 月 16 日(木)	9 時～17 時
11 月 17 日(金)	8 時 30 分～17 時
11 月 18 日(土)	8 時 30 分～17 時

上記時間以後の作業については、残業料を使用各社で 30 分毎に 36,000 円(消費税込)を徴収させていただきます。

最終日 11 月 18 日の残業および会場に入場は不可となります。

3. 搬入出

1) 搬入出時間割

搬 入	線引き、基礎工事	11 月 14 日(火)	9 時～12 時
	スペース小間 装飾材、展示品	”	12 時～16 時
	A/B/C 基礎装飾小間 装飾材、展示品	”	14 時～16 時
	装飾材、展示品	11 月 15 日(水)	9 時～16 時
搬 出	梱包材の搬入	11 月 18 日(土)	12 時～13 時
	展示品	”	13 時～16 時
	装飾材	”	15 時～16 時

2) 搬入出方法

(1) 宅配便を使用する場合

- 詳細は後日、**出展社登録サイト**に掲載します。

(2) 車での搬入出の場合

- ・搬入出車両制限は施設制限に伴い 高さ 3.3m 長さ 8.49m 幅 2.31m までです。
- ・ユニック車、ガルウイング車は搬入出の際に荷捌き場所の高さに接触するため、禁止となります。

① 10月13日(金)迄に出展社登録サイト『搬入出車両申請』より、車両台数や希望時間の申請をしてください。

※有料駐車場等より手運びの場合は搬入出車両申請は不要です。

② 搬入出車両は必ず『搬入出許可証』を提示し、指定時間内に搬入出を行ってください。

『搬入出許可証』のない車両や指定日時外の車両の搬入口付近への進入は原則できません。

2023年10月下旬に出展社登録サイトよりダウンロード開始予定です。

詳細は後日、**出展社登録サイト**に掲載します。

③ 指定時間内に車両入り口にて駐車券をお取りいただき、荷捌き場所に進入してください。

駐車券の発行から20分以内に退出すれば無料ですが、20分を超えた場合は600円/1hが別途発生いたします。また計画搬入出になるため、次の方の搬入出の妨げになりますので、搬入出を終えた車両は速やかに退出してください。

【注意事項】

※搬入出費用は出展社の負担です。

※展示会場内への車両進入はできません。

※一般有料駐車場からの台車を用いた搬入出はできません。

4. 小間内装飾作業及び展示注意事項

1) 共通事項

- 1 出展社の搬入出、設営要員、説明員はあらかじめ配布する「出展社バッジ」を着用して入場してください。「出展社バッジ」は小間サイズに応じた個数（1㎡につき1個）を配布します。不足の場合は別途10月13日(金)迄に出展社登録サイト『ネームカード申込』より、必要枚数をお申し込みください。
- 2 会場の床荷重は、500 kg/㎡です。300 kg/㎡以上の重量物を搬入される場合は、必ずサクラインターナショナル(株)へ連絡してください。
- 3 会場の搬入扉は幅2,950mm、高さ3,500mmです。
- 4 会場の床・壁・柱・天井・扉等の施設に、貼り付け（テープ・接着材類）、釘打ち、塗装等を行うことは禁止しています。万一、建物、什器備品を損傷した場合は、当該の会社のご負担で修復していただきます。
- 5 装飾材のベニヤ板、布類、カーペット等は防災処理済の表示のないものは使用できません。

- 6 小間内装飾で巾 60cm を超える天井及び屋根は全面禁止とします。
- 7 装飾作業は自社小間内で行い通路に材料を放置しないようにしてください。
- 8 装飾、展示品のため既設の避難誘導灯等がブラインドになる場合は展示事務局へご連絡ください。
- 9 小間からはみ出した装飾はできません。床面、側面、天井の規定ラインから出ないようにご注意ください。
- 10 通路上に看板等の標示は禁止します。
- 11 建物の床・壁・天井等を利用した装飾や、発光（点滅）させる装飾はできません。
- 12 医療法など各種法律で禁じられている事項に抵触する行為は禁止します。
- 13 騒音や悪臭を出して人に迷惑を掛ける行為及び危険物（放射性物質を含む）の持込みや展示、放射線を発生させる実演は禁止します。
- 14 マイクを使ったナレーションは禁止します。
- 15 カメラやビデオでの他社ブースの無断撮影は禁止です。
- 16 自己装飾を行う出展社は 10 月 13 日(金)迄に**出展社登録サイト『装飾施工届』**より小間装飾についての申請を行ってください。
- 17 **会場内の床面はカーペットです。**事務局指定の基礎装飾施工業者のサクラインターナショナル(株)でも床面施工を承りいたします。**重量物を展示する場合やパンチカーペットを追加手配される場合は必ずベニヤ板等で床養生をおこなってください。**
- 18 会場規定上、**アンカーボルトの打設が禁止されております。**アンカー打ちを必要としない構造物にしてください。
- 19 会場内でフォークリフトを使用する場合は、会場へ事前申請が必要になります。必ずサクラインターナショナル(株)へご連絡ください。

2) スペース小間 (50 m²、40 m²)

- 1 **出展品、装飾物の高さは全て 3.0m 迄**です。
- 2 通路側の全面閉鎖はできません。（避難通路を必ず確保してください）
- 3 他社と壁面が隣接する場合は、隣接小間と必ず話し合いし設置してください。
- 4 小間内設置図面（平面、立面、鳥瞰図）を 10 月 13 日(金)迄に**出展社登録サイト『装飾施工届』**よりアップロードしてください。

3) A/B/C基礎装飾付小間（標準仕様）（添付仕様図参照）

- 1 システムパネルを使用し、社名板、電気「1φ100v、2口コンセント（500w）1個、LED型蛍光灯」と袖壁が付きます。
- 2 床面は会場付帯のカーペットを使用いたします。重量物を展示する場合や会場付帯以外のカーペットをご希望の場合は、カーペットの追加手配及びベニヤ板等で床養生を行う必要があります。事務局指定の基礎装飾施工業者のサクラインターナショナル(株)でも床面施工を承りいたします。
- 3 **装飾物の高さは全て 2.7m 迄**です。
- 4 間口、奥行の寸法は全て芯間寸法です。
- 5 パネルには釘、鋸等を打つことができません。

- 6 パネル壁面及びポールにはポスター、A1サイズまでの軽量写真パネル等を両面テープで貼付けたり、カッティングシートを貼付けることはできますが、撤去時に必ず出展社側で原状回復を行ってください。
- 7 パネル壁面及びポールへのスポットライト等の取付けはクリップ式を使用してください。ビス、ネジ等による取付けはできません。
- 8 パネル壁面及びパネル自体の加工、切断等はありません。
- 9 パネル壁面及びポールの材質、強度上の問題で直接出展品、装飾物等のもたせかけはできません。また、支柱等を外すことはできません。
- 10 壁面パネルは再利用いたしますので、**破損があった場合は資材補修費用 21,450 円(税込)/壁面 1 枚あたりを出展社様に請求**させていただきます。
- 11 2小間以上の場合はパラペット補強のため小間の前面隅以外にも柱を建てます。(2小間の場合は前面中央に1本設置)が、展示の邪魔になる場合はパラペットを外すこともできますので10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『装飾施工届』**よりパラペットの撤去を申請してください。この場合はパラペットと共に社名板、蛍光灯型LEDも取り付けません。会期直前の撤去申請や現場での撤去は作業員がない場合、お受けできないことがあります。取り外し後の装飾については出展社にて施工してください。
- 12 基礎装飾施工業者は次の通りです。

サクラインターナショナル株式会社
住所：〒135-0042 東京都江東区木場 2-17-13 第二亀井ビル 5F
電話：050-5804-0901
月～金 10：00～17：00 (12：00～13：00、及び土、日、祝日を除く)
FAX：03-6458-5727
担当者：関、稲村
E-mail：kakuigaku2023@sakurain.co.jp
HP：https://www.sakurain.co.jp/

5. 電気

- 1 展示場の一般照明は既設天井灯を点灯します。
- 2 展示実演及び小間内照明用に使用する電気は10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『電気供給申込』**よりお申し込みください。
- 3 各小間へは**『電気供給申込』**により電気幹線工事(各小間の開閉器まで)を行います。この幹線工事費及び期間中(搬入出、展示期間)の電気使用料は出展社のご負担となります。展示会終了後に申込量によりご請求いたします。
- 4 会場の既設電源設備容量で不足する場合は増設しますが、この費用についても前項同様に**出展社にてご負担して戴きます。**
- 5 A/B/C 基礎装飾付小間には1小間につき1φ100V、2口コンセント(500w)を小間内の後部壁面左側、または右側に1社1ヶ所設置します。
- 6 不要または取付け位置の変更、容量増設、コンセント増設、あるいは、1φ200V または3φ200V 使用の場合は、10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『電気供給申込』**よりお申し込みください。供給電力は60Hz：1φ100V、1φ200V、3φ200Vの3種類です。

7 電気送電開始日時及び停止日時

通電開始	11月14日(火)	15時(予定)
	11月15日(水)	9時～17時
展示期間中	11月16日(木)	9時～17時
	11月17日(金)	8時30分～17時
	11月18日(土)	8時30分～12時10分

- 8 通電開始前または送電停止後の据付および解体等で臨時電源の供給を必要とされる場合は、10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『電気供給申込』**にて必要な日時、使用量の申請をお願いいたします。
- 9 電源事故、停電、電圧降下等の電源異常による展示品の損傷については補償いたしませんので適宜保護対策を行ってください。
- 10 電気工事施工業者は次の通りです。

飯田電機工業株式会社 イベント事業本部

住所：〒136-0082 東京都江東区新木場 1-8-21

電話：03-3521-3522 FAX：03-3521-3524

担当者：中村 朋敬

E-mail：kaku2023@iidae.co.jp

6. 出展品

- 1 薬機法未承認品の展示は原則として禁止されていますが、特に出展の希望があれば P.10 以降「別紙」を参照のうえ、10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『薬機法未承認品の展示申請』**よりお申し込みください。但しカタログ、パンフレットの配布など、未承認品の宣伝行為は一切できません。(詳細は添付別紙を参照ください)
- 2 出展品を当工業会のホームページに掲載いたしますので10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『出品物リスト』**よりお申し込みください。
- 3 出展品梱包材の保管用のストックルームはございませんので、出展社にて保管・管理をお願いいたします。

7. 備品の貸出(有料)

有料の会議机、椅子の貸出を希望される場合は10月13日(金)迄に**出展社登録サイト『オプション備品申込』**よりお申し込みください。

レンタル料	会議テーブル W1800×D450	1台	4,400円(税込)
	会議テーブル W1500×D450	1台	4,400円(税込)
	パイプイス	1脚	770円(税込)
	白布	1式	1,650円(税込)

※レンタル品の納品・請求は、直接サクラインターナショナル(株)(4.3)12参照)が行います。

その他の備品は出展社登録サイトのカタログをご参照ください。

8. 搬入出

- 1 『搬入出許可証』は車両のフロントに提示してください。
- 2 搬入出車両は指定の場所より進入し、ガードマンの指示に従って搬入出してください。
- 3 搬入出を終えた車両は速やかに退出してください。（有料の駐車場あり）

9. 禁煙

- ・作業中並びに展示期間中は、指定された場所以外は全て禁煙です。

10. 清掃

- ・廃材を会場に残した場合、処理に要した費用を後日請求いたします。
- ・装飾作業、搬入出作業時の生じたゴミや残材は各社でお持ち帰りください。
- ・展示期間中に生じた少量のゴミは会場内の常設ゴミ箱に捨ててください。
- ・小間内の清掃は各出展社で行ってください。

11. その他注意事項

- 1 各種作業の際には、各出展社で労働基準法、労働安全衛生法に基づく労務管理を行ってください。
- 2 展示主催者、運営者は善良な管理者としての注意を払い、会場全般の管理保全にあたります。ただし、天災その他不可抗力による事故に対しては、その責を負いません。その場合、出展社は展示品の保護などにあたってください。
- 3 出展社は、設営時、会期中、撤収時に、展示品、装飾構造物などに対して万全の管理を行い事故防止に注意をはらってください。また、展示品などの盗難・紛失、その他災害に備え、各社において保険をかけるなどの対策をお願いします。
- 4 出展社の輸送、搬入、展示、搬出、保険費用など、出展にかかる経費は、すべて出展社の負担となります。
- 5 展示主催者・運営者は、いかなる理由においても、出展社及びその雇用者・関係者が展示スペースを使用することによって生じた人及び物に対する傷害・損害などに対し、一切の責任を負いません。出展社は、その従業員・関係者・代理店・装飾会社・運送会社などの不注意などによって生じた展示会場内及びその周辺の建築物・設備にたいするすべての損害について、損害額の全額を賠償するものとします。
- 6 放射性医薬品、危険物品（油類、火薬、劇薬等）、裸火（プロパンガス、ヒーター等）可燃性高圧ガスの持込み（含装飾作業）及び展示は禁止します。
- 7 展示期間中は自社の小間を留守にしないでください。やむを得ない場合は隣接小間に依頼するなど適当な対策をとってください。
- 8 閉場退出時には展示品の養生、火元の確認、電源 OFF 等に注意ください。特に PC の電源 OFF にご注意ください。
- 9 説明員が通路に出て説明することや資料の配布をすることはできません（展示品説明、呼込、およびチラシ、パンフレット等の配布、アンケート実施は小間内で行ってください）。
- 10 搬入出を含む会期中に、カメラ、ビデオ等による他社ブースの無断撮影や録音などはできません。

12. WEB 申請項目

出展社登録サイトよりご申請ください。

No.	申請項目	必須●	提出期限
1	出展社	●	10月13日(金)
2	共同出展社		〃
3	担当者	●	〃
4	出品物リスト	●	〃
5	ネームカード	●	〃
6	搬入出車両	●	〃
7	搬入出責任者	●	〃
8	電気供給申込	●	〃
9	スペース小間 装飾施工届	スペース小間必須●	〃
	スペース小間 図面(平面、立面、鳥瞰図)	スペース小間必須●	〃
10	基礎小間 装飾施工届	基礎小間必須●	〃
11	オプション備品		〃
12	薬機法未承認品の展示申請		〃
13	薬機法未承認品の表示板申込		〃

13. 展示会に関する問い合わせ

一般社団法人日本画像医療システム工業会 展示事務局

住所：〒112-0004 東京都文京区後楽 2-5-1

住友不動産飯田橋ファーストビル 1階

電話：03-3816-3450

担当者：大塚 正明、前川 弘己、土橋 朋子

E-Mail：jira-kakuigaku@jira-net.or.jp

第 63 回日本核医学会学術総会並びに
第 43 回日本核医学技術学会総会学術大会
併設展示会

実施要項 タイムスケジュール抜粋

開会式

2023 年 11 月 16 日 (木)	9 時 30 分 ~
----------------------	------------

展示時間

2023 年 11 月 16 日 (木)	開会式終了後~17 時
11 月 17 日 (金)	9 時 ~17 時
11 月 18 日 (土)	9 時 ~12 時

会場使用時間

2023 年 11 月 14 日 (火)	12 時 ~17 時
11 月 15 日 (水)	9 時 ~17 時
11 月 16 日 (木)	9 時 ~17 時
11 月 17 日 (金)	8 時 30 分 ~17 時
11 月 18 日 (土)	8 時 30 分 ~17 時

搬入出時間割

搬 入	線引き、基礎工事	11 月 14 日(火)	9 時~12 時
	スペース小間 装飾材、展示品	”	12 時~16 時
	A/B/C 基礎装飾小間 装飾材、展示品	”	14 時~16 時
	装飾材、展示品	11 月 15 日(水)	9 時~16 時
搬 出	梱包材の搬入	11 月 18 日(土)	12 時~13 時
	展示品	”	13 時~16 時
	装飾材	”	15 時~16 時

供給電源通電開始日時及び送電停止日時

通電開始	11 月 14 日 (火)	15 時 (予定)
	11 月 15 日 (水)	9 時~17 時
展示期間中	11 月 16 日 (木)	9 時~17 時
	11 月 17 日 (金)	8 時 30 分~17 時
	11 月 18 日 (土)	8 時 30 分~12 時 10 分

(別紙)

医薬品医療機器等法（薬機法）未承認品の出展

出展社各位

一般社団法人日本画像医療システム工業会
展示委員会

医薬品医療機器法(薬機法)未承認品の出展について

掲題の件、厚生労働省のご指導により、学術振興に寄与すると認められた場合に限り、下記各項を遵守して出展できることとなりました。

尚、違反事項があった場合は、展示委員会にて出展をお断りすることもありますので、念のため申し添えます。

記

1 出展希望社は学会長等に対し出展申請し、申請により学会長等は学術振興に寄与すると認めた場合に限り出展要請をされることになっています。

2 具体的方法として出展希望社は、展示要項記載の期日までに、出展社登録サイトよりご申請してください。

(※通関のために2部必要な申込社は、展示事務局にご連絡ください。)

事務局から一括して学会長等宛出展申請し、「出展要請書」は入手次第各社へお送りします。

展示期間中は要請があれば開示してください。

また申請出展社の代表者名は、会社の代表者です。

3 出展に際しては次の各項を遵守して下さい。

(1) 出展物の近くにその出展物が薬機法未承認品であり、販売、授与ができないことがはっきりわかるよう表示する必要があります。

表示板は統一のため展示委員会で作成したものをお買い求め頂きます。原則として右図に示すサイズとしますが、小型機器やPC等への対応のため、以下の2~4も用意しています。

1 原則とする表示板(右図、スタンドは付属しません)

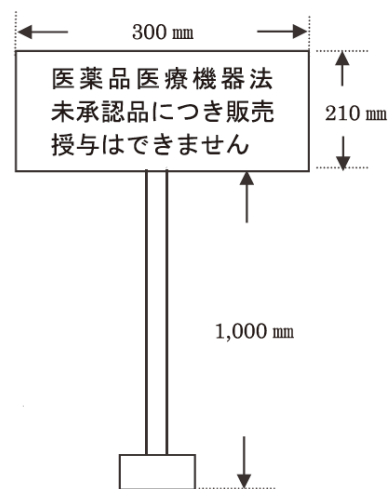
2 壁掛けモニター・中型機器用(210 mm×150 mm、自立型)

3 卓上 PC・小型器具の卓上展示用(150 mm × 105 mm、自立型)

4 モバイル PC やタブレット用シール (66 mm × 15 mm、3枚セット)

申込書は「薬機法未承認品出展表示板申込書」です。

表示板は未承認出品物1点毎に必要です。



(2) 製造方法、効能効果、性能に関する標ぼうは、精密かつ客観的に行われた実験のデータ等事に基づいたものとし、広告的表現は避け学術的表現に限る。

臨床写真のみの展示についても同様とする。(パネルによる説明文にもご注意ください)

例えば、以下のものが考えられる。

- 1) 当該学会で発表される研究データ。
- 2) 海外の薬機法に相当する法に基づいた申請で評価されたデータ。
- 3) 独立行政法人医薬品医療機器総合機構、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、一般財団法人日本品質保証機構等公的機関により行われた学術的データ。(大学等から提供されたデータを含む)
- 4) 論文審査機関のある学術関係専門紙に論文として掲載された研究データ。この場合はデータの出所を明らかにするため当該雑誌名を明記する。

(3) 関連資料等の配布は行わないこと。

但し、医師等の求めに応じて研究発表論文別冊等、すでに評価を受けた学術論文を提供することは差し支えない。

(4) 学術研究の向上、発展を目的とする限り、予定される販売名を標ぼうしても差し支えない。

但し、販売名を標ぼうしたプリペイドカードや景品の配布等、学術研究の向上、発展と直接関係のない場合は認められない。

(5) 展示にあたっての注意事項

未承認品について既承認品と同様なPRを行うことは、薬機法第68条に抵触するので禁止する。例えば次に示すような行為

- 1) マイク、テープレコーダなど拡声器(スピーカ)を用いて未承認品を紹介する行為。
- 2) 学会で発表または報告された以外のVTRなどを使用して紹介する行為。
- 3) 特殊照明などを用いて既承認品より目立つような展示の方法。
- 4) パネルの表現は技術的な内容に限る。(特長等の表現は不可)
- 5) 上記に準ずる行為。

(6) 展示終了後は、販売、授与せず、廃棄、返送等の措置をとること。

但し、一定の手続きを行った上での治験での使用等、承認品申請目的への転用、承認取得を近々予定されている場合の倉庫での保管等は、この限りでない。

4 申請書提出後、出展を取り止めまたは承認が降りた場合は、必ず薬機法未承認品出展申請取下げ入力を展示会開催前にしてください。

以上

医薬品医療機器法(薬機法)未承認品の出展について(細則)

薬機法では未承認品に関する広告宣伝行為を禁止しています。展示も広告宣伝に該当しますので、未承認品の展示はできないのが規則ですが、医学・学術研究の向上進歩や開発の促進を目的とするとき、業界自主運用基準「未承認医療用具等に関するガイドライン細則」に基づき、定められた手続きを経た場合、一定の条件の元でのみ特に出品が許可されております。

このガイドライン細則に定められている、主な条件は次のような事項です。

- 1 展示会の種類：関係分野の専門家を対象とし、学術研究の向上発展を目的とするもの
- 2 主催者：関係分野の科学者により構成され、学術研究の向上・発展を図ることを目的とする公的学会等が主催するものであること
- 3 展示方法：
 - 1 未承認品であり、販売・授与できない旨を明示すること(表示方法は統一を図ることとされています)
 - 2 製造方法、効能効果、性能に関する標ぼうは、精密かつ客観的に行われた実験のデータ等事実に基づいたもの以外を行わないこと
(広告的表現は避け学術的表現に限ることとされています)
 - 3 関連資料等の配布は原則として行わないこと。但し、医師等の求めに応じて研究発表論文等、既に評価を受けた学術論文を提供することは差し支えない。
(カタログ類は広告宣伝に該当しますので配布できません)
 - 4 学術研究の向上・発展を目的とする限り、予定されている販売名を標ぼうしても差し支えない。
(販売名を記載したプリペイドカード・景品等の配布は禁止されています)
 - 5 未承認品について既承認品と同様な広告を行わないこと。
(マイク、スピーカ等を用いた製品紹介、学会で発表・報告された以外の事柄に関する視聴覚機器による紹介、既承認品より目立つような展示の方法等は行ってはならないことになっていきます)

尚、一部変更の場合も未承認品の対象になりますのでご注意ください。

違反行為により問題化しますと、展示責任者である学会長・展示受託責任者である当工業会はもとより、全出展社にとっても大変不都合な結果を招きます。

お互いルールを守り展示会の発展にご協力下さい。